

がんゲノムパネル検査提出検体チェックシート

【がんゲノムパネル検査に必要な病理組織検体について】

1. 病理組織診断用

H E 染色標本：1 枚

※検査提出時にも使用するため返却はできません。(検査提出不可時にはご返却致します。)

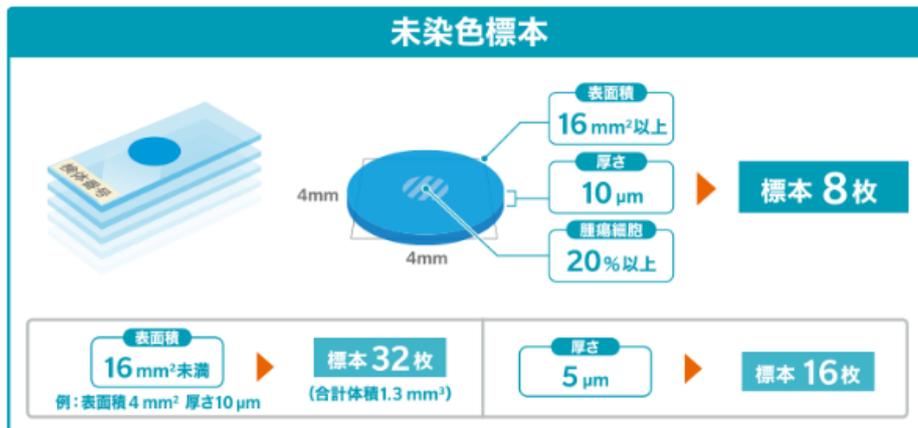
※当院 1 回目の受診時に提出をお願い致します。

2. 検査提出用 (ゲノム解析)

●未染色スライド

Foundation One の場合

5 μ m 厚さで 15 枚 (手術検体) から 20 枚 (生検検体) を、組織体積が合計 1 mm^3 以上となるようにご準備ください。(ただし、腫瘍含有率によっては提出枚数が増減することがあります。)



(例) GenMineTOP の場合 (※検査により条件は多少異なります。)

●自施設で未染色スライドの準備ができない場合

当院にて必要量の未染色スライドを作成します。病理ブロックの貸し出しをお願いします。検査後、お借りしたブロックは返却いたします。

■検査に提出する病理組織標本について (検査に推奨される病理組織)

- ・ 検体採取後 3 年以内
- ・ 10% 中性緩衝ホルマリンで固定されている
- ・ 腫瘍細胞含有率 20% 以上
- ・ 組織の大きさが 5 × 5 mm 以上
- ・ 脱灰処理については EDTA 中性脱灰処理されたもの